

令和2年6月1日
商工労働部労働企画課
職業能力開発G
担当：大村、絹川
外線：225-153 内線：4514

「I o T実践道場」参加企業の募集について

本県では、企業の生産性の向上を通じた競争力強化に向け、A I ・ I o Tの導入のための資金面、技術面、人材育成面からなる総合的支援策を実施しており、このうち人材育成面について、平成30年度から「A I ・ I o T実践道場」を開講しています。今年度も、I o T実践道場について下記のとおり参加企業を募集します。

記

・ I o T実践道場

内 容：座学、生産設備にセンサーを取り付け見える化し改善を実践

実施時期：①標準コース：7月～2月（全9回）

②速修コース：7月～10月（全5回）

募集定員：全10社（①標準コース6社、②速修コース4社）

募集期限：6月19日（金）

参加企業 10社募集！ 実際の生産設備にセンサーを取り付け、見える化と改善指導

「IoT実践道場」参加企業募集のお知らせ

I o Tの活用による生産性の向上や省力化による経営効率の重要性が高まる中、本道場を通じて、I o Tの活用を検討できる人材育成を支援します。

講座内容

無料

「座学」と「現場実践」を組み合わせ、**生産設備の稼働状況の見える化、データ分析、改善手法までを一貫して支援** ※短期間で学べる「速修コース」を新設！

	7月	8月	9月	10月		11月	12月	1月	2月
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
テーマ	座学(3h×1回) 【IoTの活用の考え方】		現場実践①(3h×3回) 【IoT活用のプロセスを学ぶ】			現場実践②(3h×3回) 【IoT活用を繰り返す】			最終 取組 報告会
講義 内容	・IoT機器の活用方法 ・データの見える化とカイゼン方法 ・模型を用いたカイゼン体験 ・生産現場へセンサーの設置		Step① データの見える化 Step② データの分析 Step③ 対策の検討			・別の切り口でStep①～③を繰り返す。 ・活動まとめ IoTの自社への導入検討			

講師



速修コース(4ヶ月)

i Smart Technologies 株式会社

自社（旭鉄工）の工場のIoT化に取り組み、改善活動を大幅にスピードアップ。4億円の設備投資削減を実現。そのノウハウを全国各地の企業にコンサル指導。ものづくり日本大賞特別賞受賞。

参加企業募集

(6/19日〆切)

参加企業 10社募集 ※ウラ面の「参加申込書」より応募
(自社の生産設備等にセンサーを取り付け、見える化、改善を行う企業を10社募集します。)

①標準コース(8ヶ月)：6社

②速修コース(4ヶ月)：4社

これまでのIoT実践道場の様子



<受講企業の声>

「実際に設備にセンサーを取り付けて学んだことで、活用イメージが湧いた。」

「自社活用のきっかけになった。参加してよかった。」

提出先

石川県庁商工労働部労働企画課職業能力開発グループ

e-mail: a-omura@pref.ishikawa.lg.jp

FAX: 076-225-1534

令和2年 6月 日

令和2年度IoT実践道場 参加申込書

1 申請者の概要

企業名				
所在地				
事業内容				
従業員数		うち正社員数		
代表者役職・氏名				
担当者役職・氏名				
担当者連絡先	TEL		MAIL	

2 本事業を実施したい職場(工場)の概要

所在地	
広さ(m ²)	
従業員数	
設備・作業内容	

3 生産現場で課題と感じていること(ボトルネックとなっている工程及び理由)

--

4 本事業を通じて達成したい事柄(ゴールイメージ)

--

5 参加コース(希望するコースに○をつけてください)

第1希望 (①標準コース ・ ②速修コース)

第2希望 (①標準コース ・ ②速修コース)

6 以下内容が分かるものを添付してください

- ・組織図
- ・現場の様子の分かる写真

【留意事項】

- ・本事業は、現場でのカイゼン活動を伴うため、センサーを取り付ける部署の方10名程度にご参加いただきます。
- ・現場での研修様子の撮影・取材のお願いを差し上げる事もございますので、可能な限りご対応をお願いします。

【問合せ先】

石川県商工労働部労働企画課 大村 TEL: 076-225-1533